

## 子育てひとくちメモ 5, 何度注意しても(2)

子どもに何度きびしく注意しても改善しないので、ためしにしばらく注意をやめてみました。そうすると、どうなるでしょうか？

①何も変化しなかった。 ②もっとひどくなった。 ③良くなった。

結果は、この3つのどれかでしょう。で、どうするか。

③なら、作戦成功です。

②なら、もしかしたら、「注意してもらいたい」のかもしれませんが。

ただし、これでは親が疲れますから、「注意の仕方」を工夫しましょう。

学校の相談室へおいでくだされば、ご一緒に作戦を練ることができます。

①なら、注意するだけ無駄ですから、これも相談室で作戦を練りましょう。

相談室へおいでにならないなら、おうちで「解決」への道をさがりましょう。

今は、親御さんの視点が、子どもの問題の側ばかりに集中しています。

そこで少し視点をずらして「問題のない側」を探すことにします。(つづく)

(津山工業高校スクールカウンセラー：大森 浩)